



2022年2月3日

各位

会社名 株式会社 資生堂
 代表者名 代表取締役 社長 CEO
 魚谷 雅彦
 (コード番号 4911 東証第1部)
 問合せ先 IR部長 廣藤 綾子
 (TEL. 03-3572-5111)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月10日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

1. 2021年12月期 通期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益 または 親会社株主に 帰属する当期 純損失(△)	1株当たり 当期純利益 または 1株当たり 当期純損失(△)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,044,000	32,000	33,500	30,000	75.10
今回修正予想(B)	1,035,000	41,500	44,500	42,000	105.13
増減額(B-A)	△9,000	9,500	11,000	12,000	
増減率(%)	△0.9%	29.7%	32.8%	40.0%	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	920,888	14,963	9,638	△11,660	△29.19

2. 修正の理由

2021年11月に公表した第3四半期決算発表では、新型コロナウイルスのワクチン接種拡大に伴う緩やかな市場回復を前提としながら、事業譲渡などの構造改革および為替影響を織り込み業績予想を修正しました。

しかしながら、第4四半期は、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、売上高について日本を中心に一部の国、地域で想定を下回りました。一方で、プロダクトミックスの好転による原価率改善に加え、市場の変化に合わせ全社で経費等を中心に徹底したコストコントロールを進めたことなどから、営業利益が増加する見込みです。また、円安に伴い為替差益が増加したほか、構造改革に関連して見込んでいた特別損失が減少する見込みです。

以上のことから、2021年12月期の通期連結業績は、11月に公表した利益を上回る見通しとなりました。このため、前回予想を上記のとおり修正いたします。

3. 配当予想

本業績修正に伴う2021年12月期の配当予想に変更はありません。当期は、中間配当20円(実施済)、期末配当30円とし、前期に対し10円増配の年間50円の配当を実施する予定です。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上